

## シラス卵稚仔分布調査情報 (No.5)

平成 27 年 8 月 20 日(木)に、調査船「いばらき丸」によりシラス卵稚仔調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

### 【調査内容】

銚田市玉田沖の定線において、ノルパックネットによる卵採集調査（水深 150m からの鉛直曳き）、新稚魚ネットによる仔稚魚採集調査（表層曳き）、および海洋観測調査を行いました。



調査船いばらき丸(179トン)

### 【調査結果】

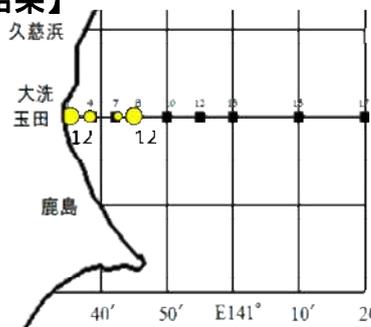


図1 カタクチイワシ卵採集結果

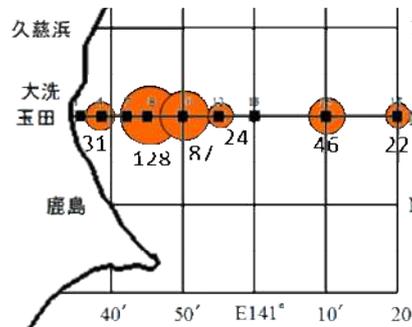


図2 イワシ類仔魚採集結果  
 (マシラス, ウルメシラスを含む)

- 調査点  
 (上の数字は地点番号)
- 採集量  
 (下の数字は採集数)

表 調査点及び海洋観測結果

調査位置 (北緯36° 15')	st(調査点)	1	4	7	8	10	12	13	15	17
	経度		140° 35'	38'	42.5'	45'	50'	55'	141° 00'	10'
離岸距離(マイル)		1	4	8.5	11	16	21	26	36	46
水深(m)		12	24	37	50	117	270	510	770	1000
観測結果	水温 0m	25.7	25.2	24.0	24.1	23.8	24.8	24.4	24.9	24.9
	50m	-	-	-	16.1	15.1	14.7	15.1	16.0	16.2
	100m	-	-	-	-	13.5	13.7	12.5	14.1	13.1
	流向° (10m)	165	231	137	210	183	189	143	194	213
	流速Kt(10m)	0.4	0.2	0.3	0.4	0.7	0.5	0.6	0.7	0.8

### 【まとめ】

調査ラインの水温は、各層で先月から 2℃ほど上昇し、表層では 23~25℃台となっています。また、潮流は全体的に逆潮傾向でした（上表）。

カタクチイワシ卵及びイワシ類仔魚の採集量は先月より少なく、平年を下回りました（図 1, 2）。また、採集されたイワシ類仔魚の中には一部ウルメイワシ仔魚が混じていました。

このところシラス漁場が限定的となったのは、黒潮が 7 月下旬から離岸傾向で推移し、沿岸域では 8 月中旬から逆潮傾向が強まったためと考えられます。

今後の海況予測では、黒潮が立ち上がり、茨城県沿岸域に暖水が波及すると見込まれているため、これに伴うシラスの来遊に期待したいところです。



図3 NOAA衛星画像(8/23)